



RIB PANEL

施工手順書（アイテム別）



リブパネル

————— P. 2 - 4



リブパネル巾木・廻り縁材

————— P. 5 - 7



リブパネル見切り材

————— P. 8 - 9

施工前にこの施工手順書をよく読み、正しく施工してください。

施工される前に品番および輸送時の破損・傷の確認をお願いいたします。

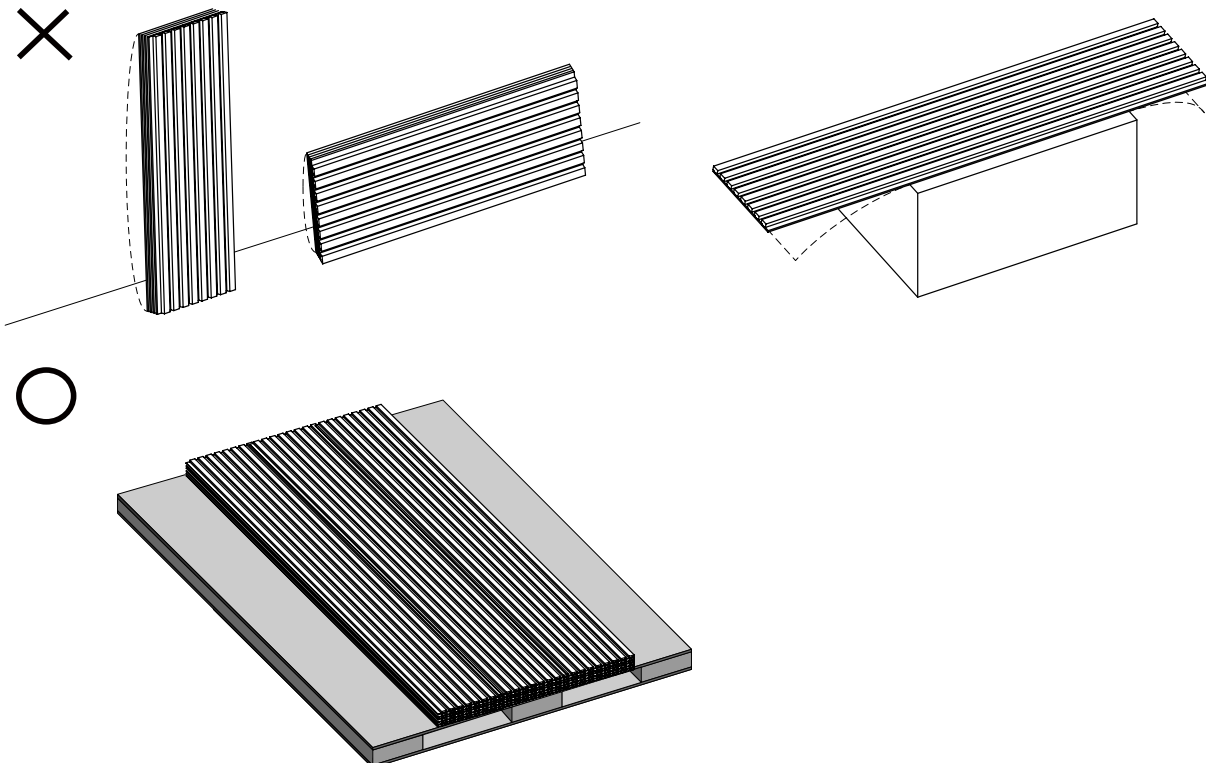
その後の責任は負いかねますのでご注意ください。

⚠ 安全に関するご注意

- 建築基準法・火災予防条例などの法令に従って施工してください。
- 必ず標準工法・注意事項に従って施工してください。
- 当製品は屋内で使用してください。ただし、浴室や水を大量に使用する施設の壁面には使用できません。
また、天井用途には使用できません。
- 高温多湿となる場所には施工しないでください。（剥がれ・浮きの原因となります。）
- 運搬・施工は2人以上で行ってください。（パネルがたわむ原因となります。）
- 下地施工は下地材料メーカーが指定する方法に従ってください。
- 端部・角部はもろいため、取扱いの際にはご注意ください。

1. 在庫・保管について

- 直射日光や雨のあたる場所を避け、風通しの良い屋内に保管してください。
- 建築工事中は平らな場所でパレット等に平積みの上、シートをかけて養生・保全してください。
- 立てかけや不安定な場所への保管は反りの原因となりますので、行わないでください。



※商品の特性上破損しやすいため、取り扱いにご注意ください。

2. 下地の確認

- 適さない下地について
 - ・湿気を帯びた下地、施工後に湿気を帯びる可能性のある下地への直張りはできません。
 - ・ALC躯体への直張りはできません。
 - ・RC壁面への直張りはできません。
 - ・塗装面・クロス面への直張りはできません。
 - ・不陸のある下地への直張りはできません。

- 施工可能な下地について
 - ・プラスターボード（12.5mm）以上

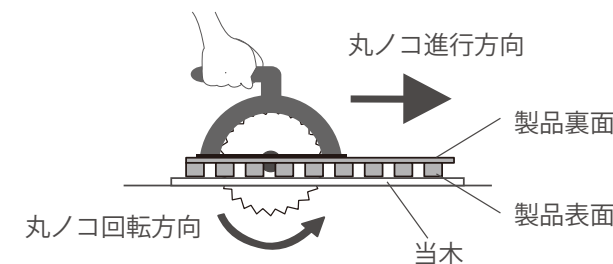
- 下地の調整について
 - ・下地は不陸のないことと、十分に乾燥していることをご確認ください。
 - ・下地に不陸がある場合はパテ等で平滑に仕上げてください。

⚠ 注意

下地材の選定と構造の作成は建築基準法や火災予防条例などの法令・法規に適合するように行ってください。

3. 加工について

- 塗装済み商品です。保護フィルムはありませんので取り扱いには十分気を付けてください。
- カット部の欠けが発生しないようによく切れる刃物でカットしてください。
- 切断は当て木を用いて、硬質断熱材および保護緩衝材の上に表面を下にして置き、必ず裏面からカットしてください。



4. お手入れに関する注意とメンテナンス

- 表面の汚れは柔らかい布かスポンジに中性洗剤をつけて、拭き取ってください。
- タワシ類、メラミンスポンジ及び、漂白剤・強アルカリ・弱酸性洗剤は使用しないでください。



次のページあります

5. 施工方法

■アイカ工業（株）のM工法を推奨します。

M工法は、特殊両面粘着テープ（ZK-31又は32）と接着剤（SE-1）を使用し、下地材に接着固定する方法です。

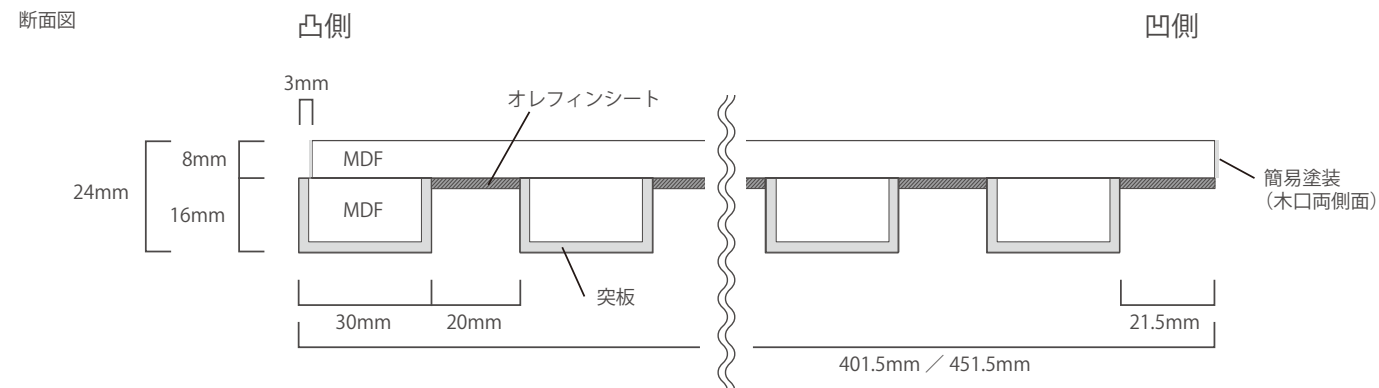
※接着剤は引火性がありますので、作業場所は火気厳禁としてください。

※ボンドおよびテープは付属しておりませんので、別途ご用意ください。

■釘止めでは商品の性質上、下地材に固定できません。

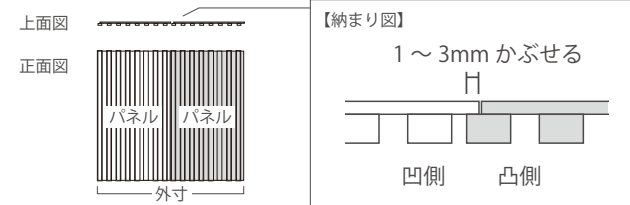
①割付け

- ・パネルを複数枚取り付ける場合は下記の図を参照してから取り付けを行ってください。
- ・パネルは左右非対称の形状になっています。
- ・専用巾木を使用する場合は巾木の幅に合うよう、かぶせ代を調整して施工してください。



複数枚接続する場合

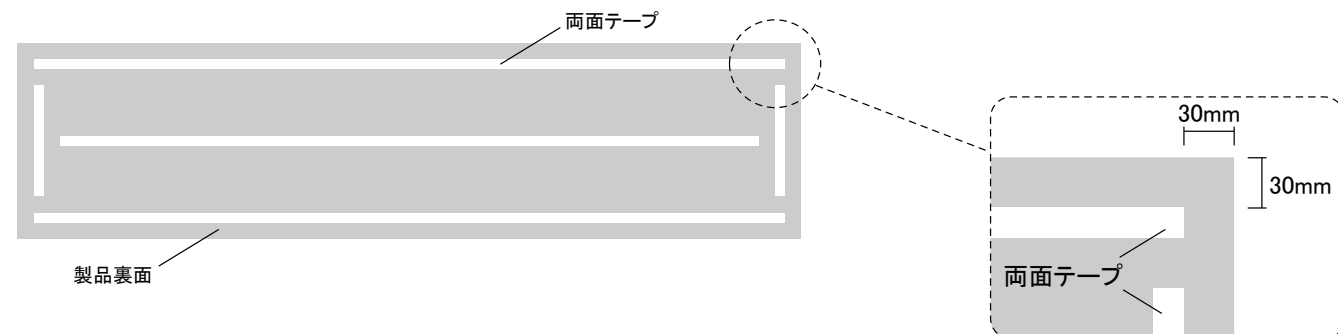
- ・凸側と凹側が重なるようにしてください。
 - ・パネル同士の間隔を1～3mmかぶせて取り付けてください。
 - ・かぶせ寸法によって外寸が調整できます。
- (例) 401.5 × 2 枚 = 幅 800mm ～ 802mm
401.5 × 3 枚 = 幅 1198.5mm ～ 1202.5mm



②テープ貼り付け（一次接着用）

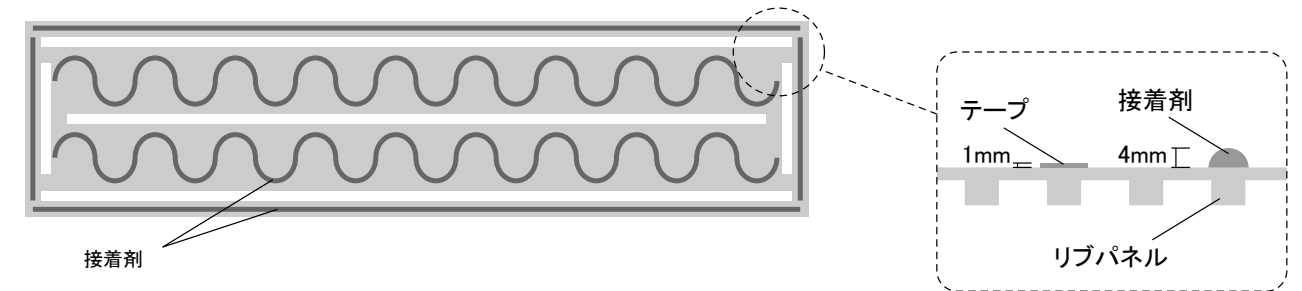
- ・パネル端から約30mmをあけて、両面テープを貼り付けてください。
- ・両面テープは強く押さえて、密着させてください。

※一度はがしたり、はがれたりしたテープは再利用せず、必ず新しいものを使用してください。



③接着剤塗布（二次接着用）

- ・接着剤は高さ約4mm程度で図のように塗布してください。
- ・気温が5℃以下の場合は施工できません。



④製品貼り付け・圧着

【製品貼り付け時の注意点】

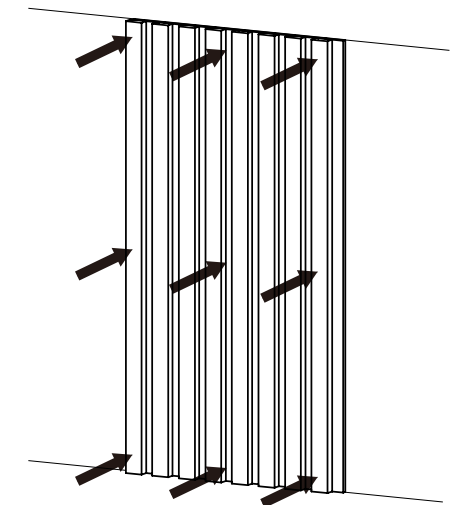
- ・化粧材の貼り合わせは接着剤塗布後10分以内に行ってください。
- ・両面テープが一度壁面に接着すると調整できなくなります。
- ・化粧材の上からテープの位置を十分に加圧して下地面と密着させてください。
- ・リブパネルを取り付ける際、中央に浮きが発生しないように注意してください。
- ・貼り付けは二人以上で行ってください。

【圧着時の注意点】

- ・両面テープ部分をしっかりと押さえてください。
- ・接着剤が硬化する間、養生します。
(23℃の場合約24時間)

【養生時の注意点】

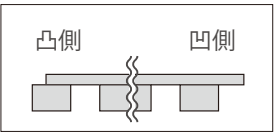
- ・接着後は傷がつかないように、養生材等を使用して化粧材を保護してください。
- ・養生テープは直接貼らないでください。（塗膜、単板剥がれの原因となります）やむをえず養生テープを使用する場合は、マスキングテープを貼った後、その上から養生テープを貼ってください。
- ・養生期間中には換気を行ってください。



次のページあります

コーナ ー 設 置 の 組 み 方

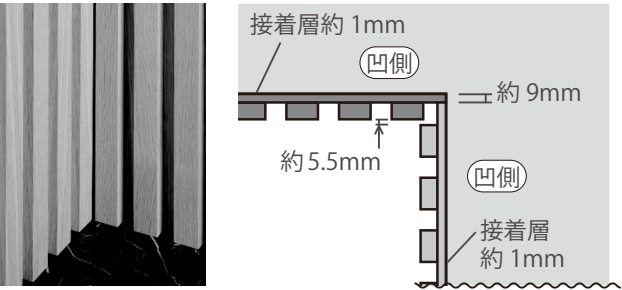
パネル向きの組み方によってリブの見え方が異なります。
また、設置スペースのサイズやパネルの組み方により、木口面の簡易塗装が見える場合があります。



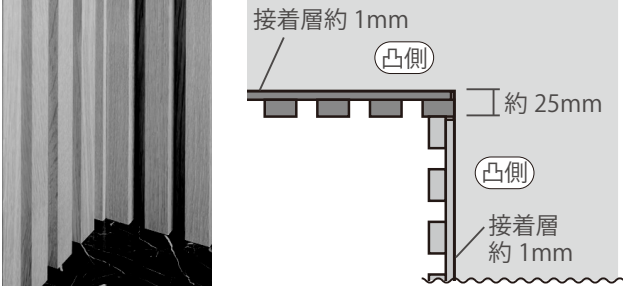
I 入隅の組み方

ご注意：パネルと同じ幅の専用巾木を使用する場合、Aパターンで施工してください。
(その他のパターンにする場合、パネルより幅が広い巾木をカットしてご使用ください。)

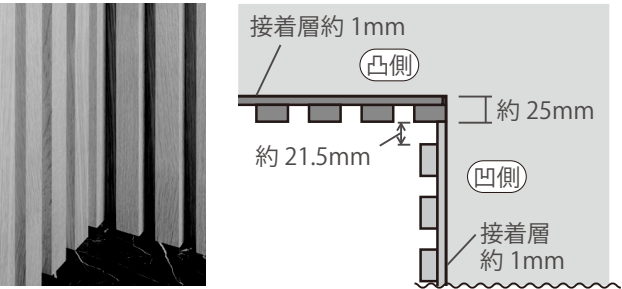
A パターン



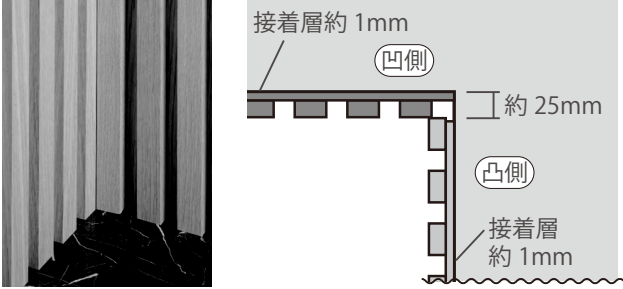
B パターン



C パターン



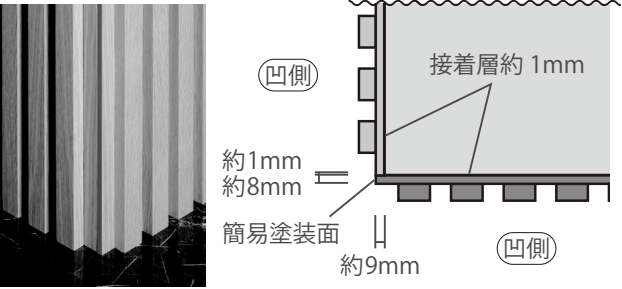
D パターン



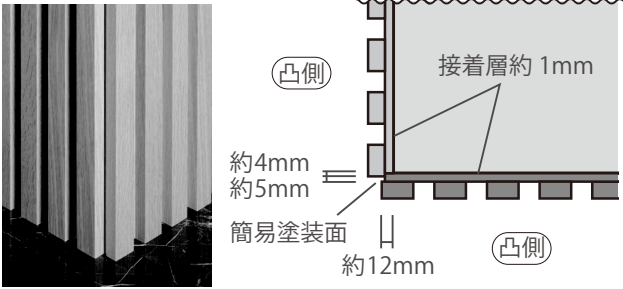
I 出隅の組み方

ご注意：パネルと同じ幅の専用巾木を使用する場合、aパターンで施工してください。
(その他のパターンにする場合、パネルより幅が広い巾木をカットしてご使用ください。)

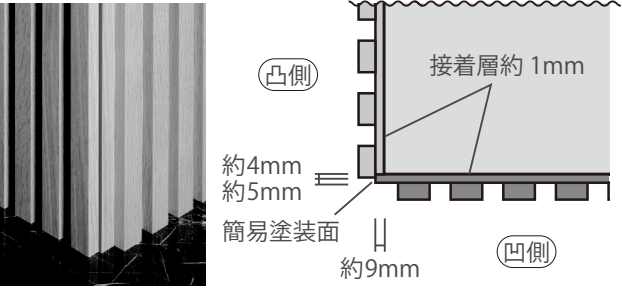
a パターン



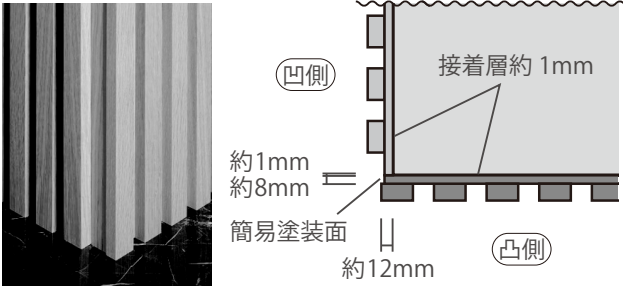
b パターン



c パターン



d パターン



施工前にこの施工手順書をよく読み、正しく施工してください。

施工される前に品番および輸送時の破損・傷の確認をお願いいたします。

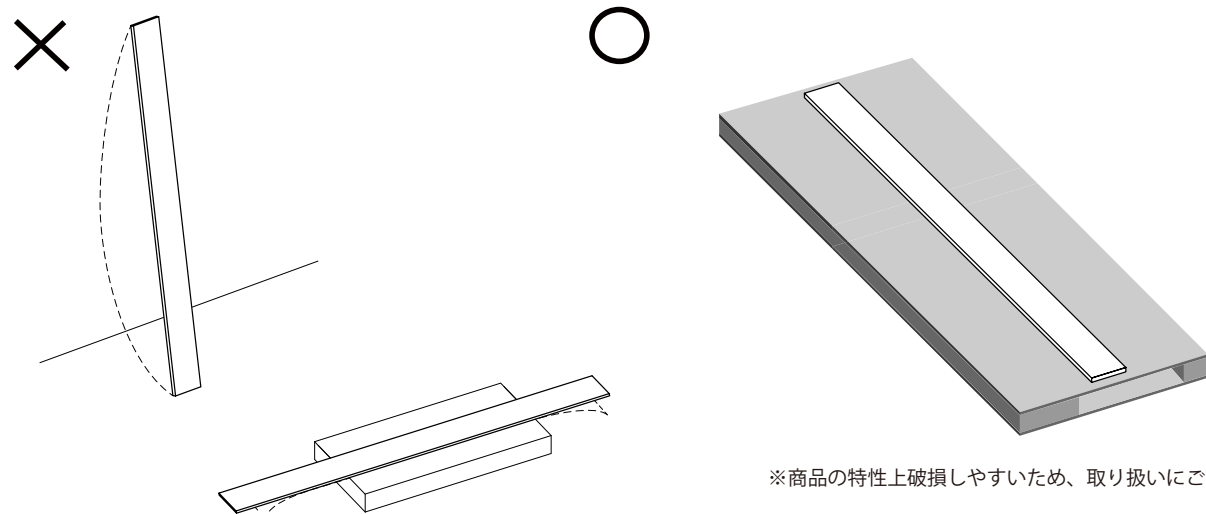
その後の責任は負いかねますのでご注意ください。

⚠ 安全に関するご注意

- 建築基準法・火災予防条例などの法令に従って施工してください。
- 必ず標準工法・注意事項に従って施工してください。
- 当製品は屋内で使用してください。ただし、浴室や水を大量に使用する施設の壁面には使用できません。
また、天井用途には使用できません。
- 高温多湿となる場所には施工しないでください。（剥がれ・浮きの原因となります。）
- 下地施工は下地材料メーカーが指定する方法に従ってください。
- 端部・角部はもろいため、取扱いの際にはご注意ください。

1. 在庫・保管について

- 直射日光や雨のあたる場所を避け、風通しの良い屋内に保管してください。
- 建築工事中は平らな場所でパレット等に平積みの上、シートをかけて養生・保全してください。
- 立てかけや不安定な場所への保管は反りの原因となりますので、行わないでください。



※商品の特性上破損しやすいため、取り扱いにご注意ください。

2. 下地の確認

■適さない下地について

- ・湿気を帯びた下地、施工後に湿気を帯びる可能性のある下地への直張りはできません。
- ・ALC躯体への直張りはできません。
- ・RC壁面への直張りはできません。
- ・塗装面・クロス面への直張りはできません。
- ・不陸のある下地への直張りはできません。

■施工可能な下地について

- ・プラスターボード（12.5mm）以上

■下地の調整について

- ・下地は不陸のないことと、十分に乾燥していることをご確認ください。
- ・下地に不陸がある場合はパテ等で平滑に仕上げてください。

⚠ 注意

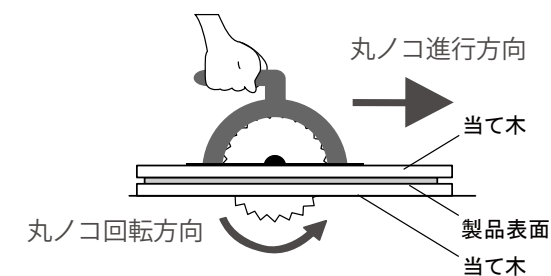
下地材の選定と構造の作成は建築基準法や火災予防条例などの法令・法規に適合するように行ってください。

3. 加工について

- 塗装済み商品です。保護フィルムはありませんので取り扱いには十分気を付けてください。

- カット部の欠けが発生しないようによく切れる刃物でカットしてください。

- 切断は当て木を用いて、製品を挟みこんでから硬質断熱材および保護緩衝材の上に製品表面を下にして置き、必ず裏面からカットしてください。



4. お手入れに関する注意とメンテナンス

- 表面の汚れは柔らかい布かスポンジに中性洗剤をつけて、拭き取ってください。
- タワシ類、メラミンスポンジ及び、漂白剤・強アルカリ・弱酸性洗剤は使用しないでください。



次のページあります

5. 施工方法

■アイカ工業（株）のM工法を推奨します。

M工法は、特殊両面粘着テープ（ZK-31又は32）と接着剤（SE-1）を使用し、下地材に接着固定する方法です。

※接着剤は引火性がありますので、作業場所は火気厳禁としてください。

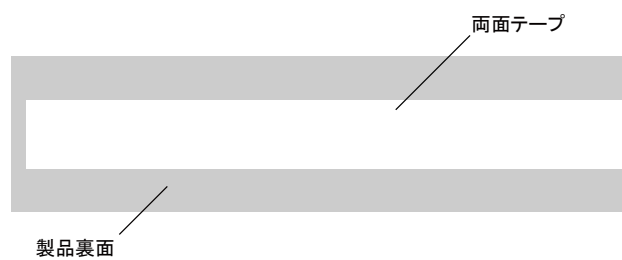
※ボンドおよびテープは付属しておりませんので、別途ご用意ください。

■釘止めでは商品の性質上、下地材に固定できません。

①テープ貼り付け（一次接着用）

・両面テープは強く押さえて、密着させてください。

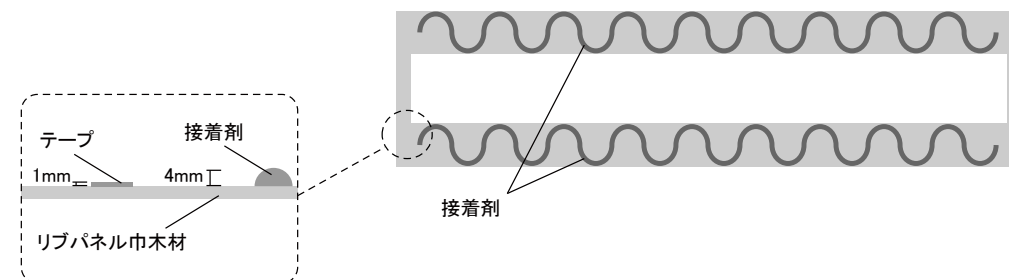
※一度はがしたり、はがれたしたテープは再利用せず、必ず新しいものを使用してください。



②接着剤塗布（二次接着用）

・接着剤は高さ約4mm程度で図のように塗布してください。

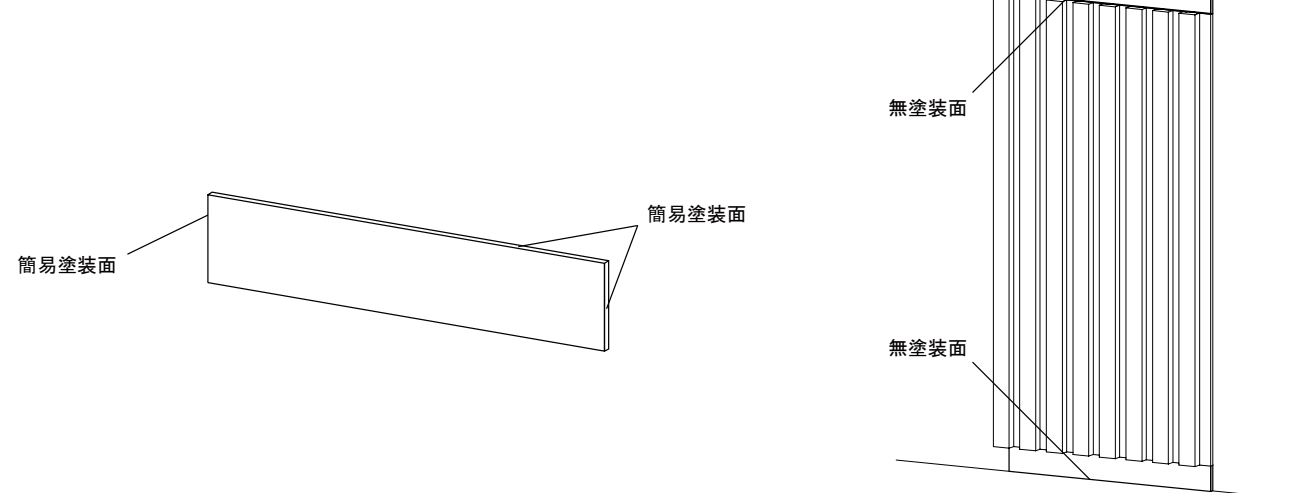
・気温が5℃以下の場合は施工できません。



③製品取り付け向き

・リブパネル巾木材は3方が簡易塗装されています。

・施工時は塗装されていない面を床または天井側に貼り付けてください。



④製品貼り付け・圧着

【製品貼り付け時の注意点】

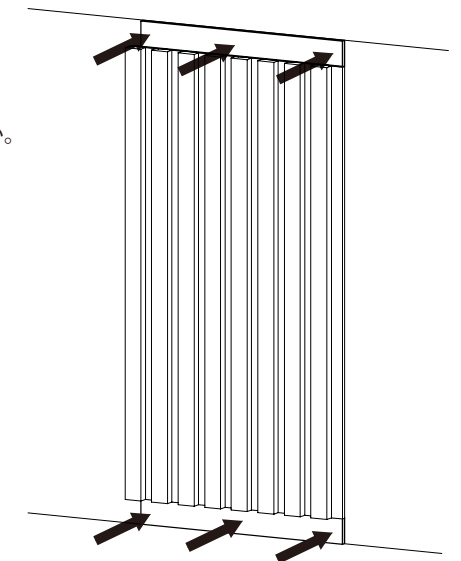
- ・化粧材の貼り合わせは接着剤塗布後10分以内に行ってください。
- ・両面テープが一度壁面に接着すると調整できなくなります。
- ・化粧材の上からテープの位置を十分に加圧して下地面と密着させてください。
- ・リブパネル巾木材を取り付ける際、中央に浮きが発生しないように注意してください。

【圧着時の注意点】

- ・両面テープ部分をしっかりと押さえてください。
- ・接着剤が硬化する間、養生します。
(23℃の場合約24時間)

【養生時の注意点】

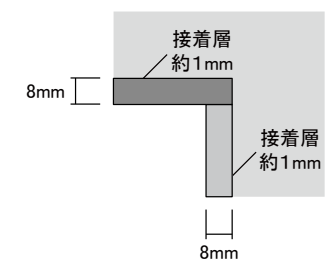
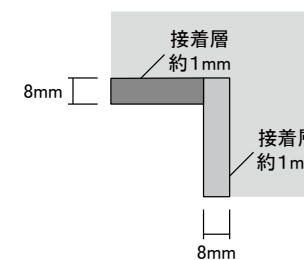
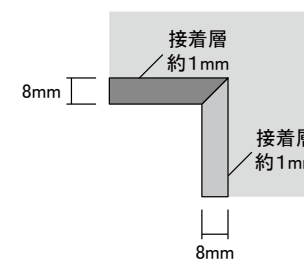
- ・接着後は傷つかないように、養生材等を使用して化粧材を保護してください。
- ・養生テープは直接貼らないでください。（塗膜、単板剥がれの原因となります）
やむをえず養生テープを使用する場合は、マスキングテープを貼った後、
その上から養生テープを貼ってください。
- ・養生期間中には換気を行ってください。



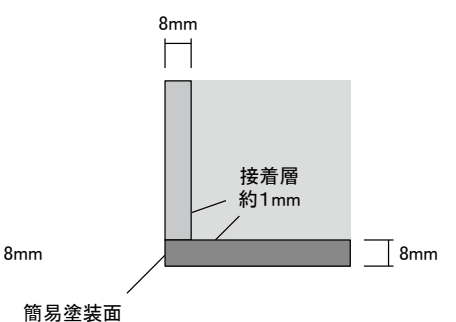
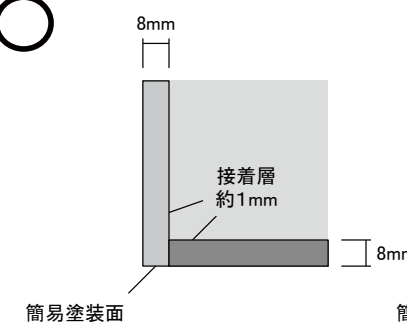
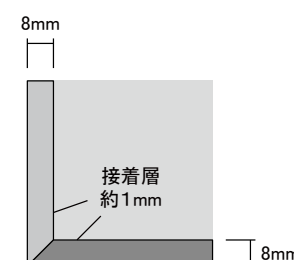
⑤巾木をコーナー設置する場合

- ・パネルと同じ幅の専用巾木を使用する場合は巾木同士を突き合わせて納めてください。
- ・切断面を45度カットして使用する場合はパネルよりも幅の長いものを使用してください。

入隅（パネルと同じ幅の場合）



出隅（パネルと同じ幅の場合）



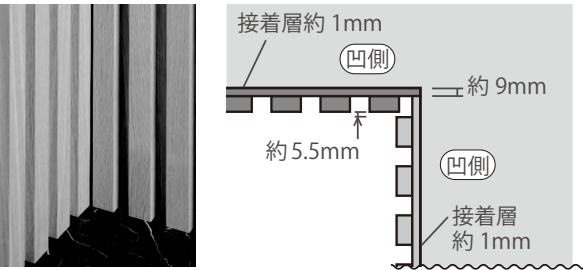
次のページあります

6. コーナー設置の組み方

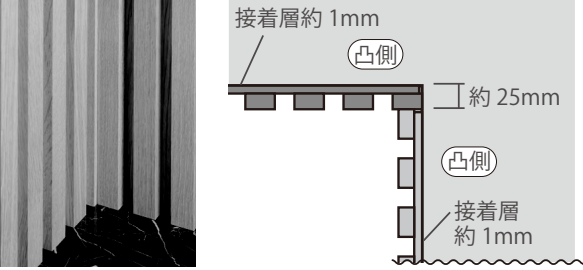
■入隅の組み方

ご注意：パネルと同じ幅の専用巾木を使用する場合、Aパターンで施工してください。
（その他のパターンにする場合、パネルより幅が広い巾木をカットしてご使用ください。）

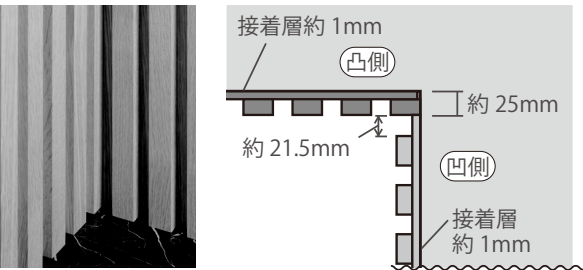
Aパターン



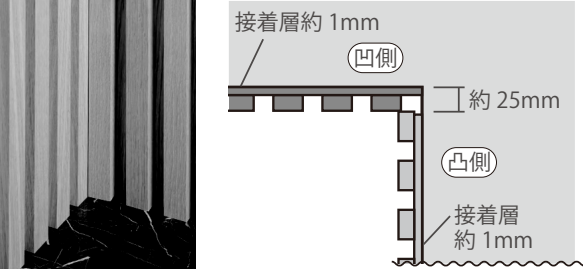
Bパターン



Cパターン



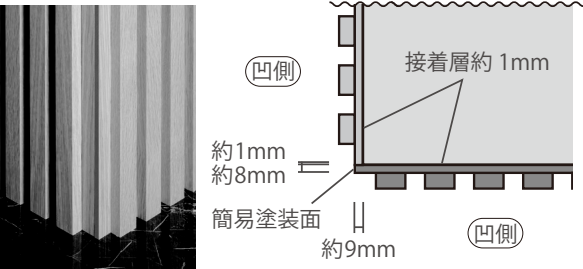
Dパターン



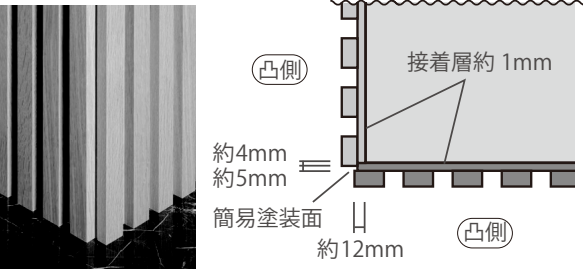
■出隅の組み方

ご注意：パネルと同じ幅の専用巾木を使用する場合、aパターンで施工してください。
（その他のパターンにする場合、パネルより幅が広い巾木をカットしてご使用ください。）

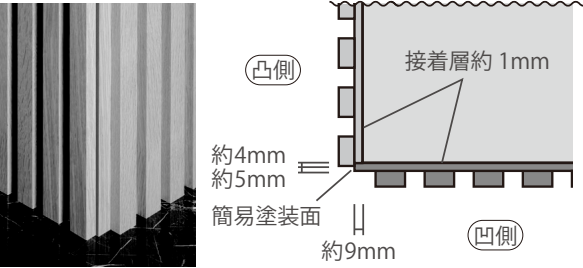
aパターン



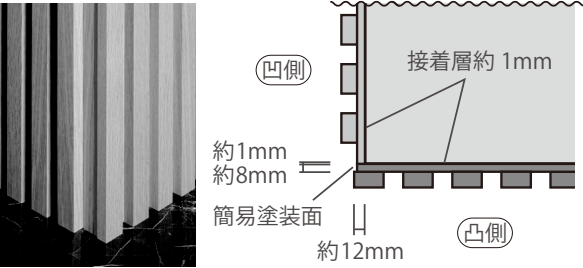
bパターン



cパターン



dパターン



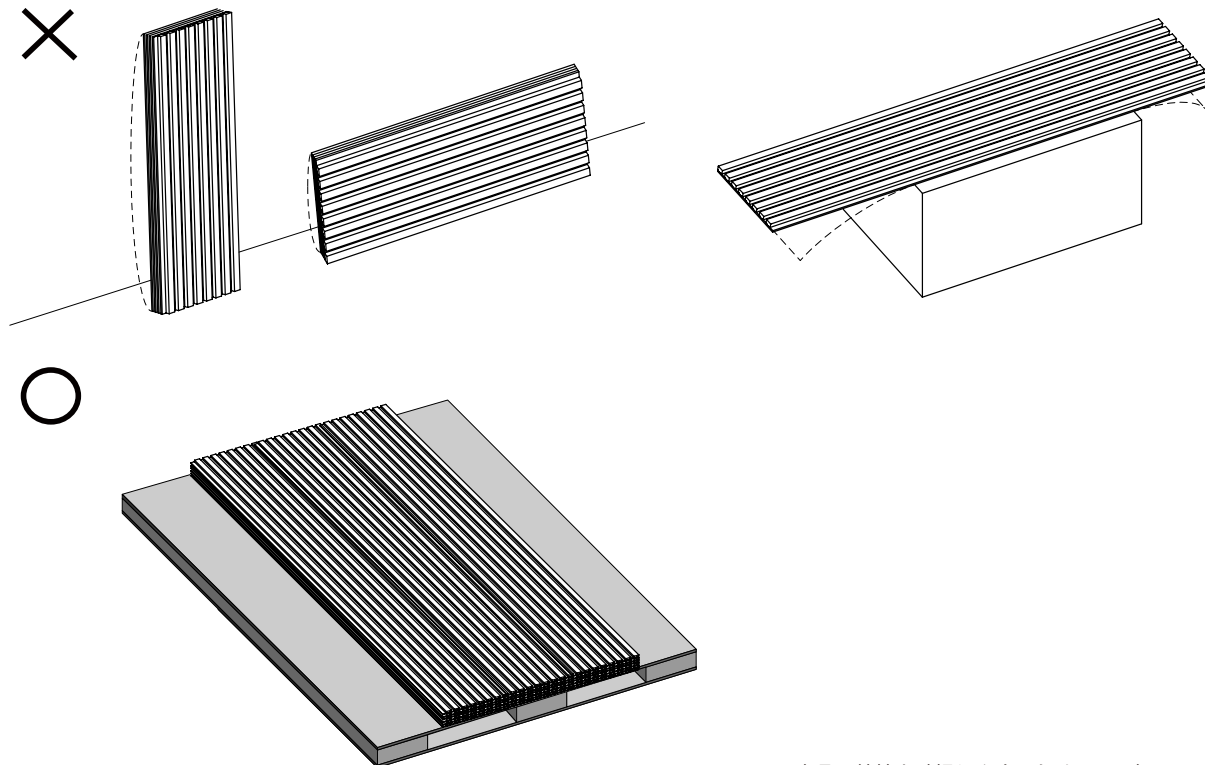
施工前にこの施工手順書をよく読み、正しく施工してください。
施工される前に品番および輸送時の破損・傷の確認をお願いいたします。
その後の責任は負いかねますのでご注意ください。

⚠ 安全に関するご注意

- 建築基準法・火災予防条例などの法令に従って施工してください。
- 必ず標準工法・注意事項に従って施工してください。
- 当製品は屋内で使用してください。ただし、浴室や水を大量に使用する施設の壁面には使用できません。
また、天井用途には使用できません。
- 高温多湿となる場所には施工しないでください。（剥がれ・浮きの原因となります。）
- 運搬・施工は2人以上で行ってください。（パネルがたわむ原因となります。）
- 下地施工は下地材料メーカーが指定する方法に従ってください。
- 端部・角部はもろいため、取扱いの際にはご注意ください。

1. 在庫・保管について

- 直射日光や雨のあたる場所を避け、風通しの良い屋内に保管してください。
- 建築工事中は平らな場所でパレット等に平積みの上、シートをかけて養生・保全してください。
- 立てかけや不安定な場所への保管は反りの原因となりますので、行わないでください。



※商品の特性上破損しやすいため、取り扱いにご注意ください。

2. 下地の確認

- 適さない下地について
 - ・湿気を帯びた下地、施工後に湿気を帯びる可能性のある下地への直張りはできません。
 - ・ALC躯体への直張りはできません。
 - ・RC壁面への直張りはできません。
 - ・塗装面・クロス面への直張りはできません。
 - ・不陸のある下地への直張りはできません。

- 施工可能な下地について
 - ・プラスターボード（12.5mm）以上

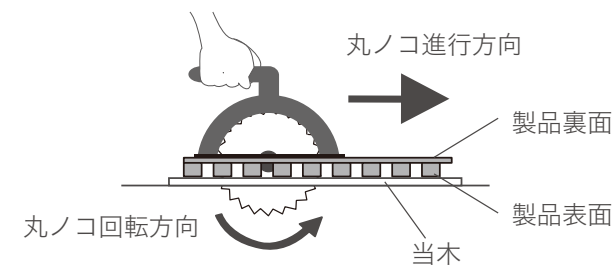
- 下地の調整について
 - ・下地は不陸のないことと、十分に乾燥していることをご確認ください。
 - ・下地に不陸がある場合はパテ等で平滑に仕上げてください。

⚠ 注意

下地材の選定と構造の作成は建築基準法や火災予防条例などの法令・法規に適合するように行ってください。

3. 加工について

- 塗装済み商品です。保護フィルムはありませんので取り扱いには十分気を付けてください。
- カット部の欠けが発生しないようによく切れる刃物でカットしてください。
- 切断は当て木を用いて、硬質断熱材および保護緩衝材の上に表面を下にして置き、必ず裏面からカットしてください。



4. お手入れに関する注意とメンテナンス

- 表面の汚れは柔らかい布かスポンジに中性洗剤をつけて、拭き取ってください。
- タワシ類、メラミンスポンジ及び、漂白剤・強アルカリ・弱酸性洗剤は使用しないでください。



次のページあります

5. 施工方法

■アイカ工業（株）のM工法を推奨します。

M工法は、特殊両面粘着テープ（ZK-31又は32）と接着剤（SE-1）を使用し、下地材に接着固定する方法です。

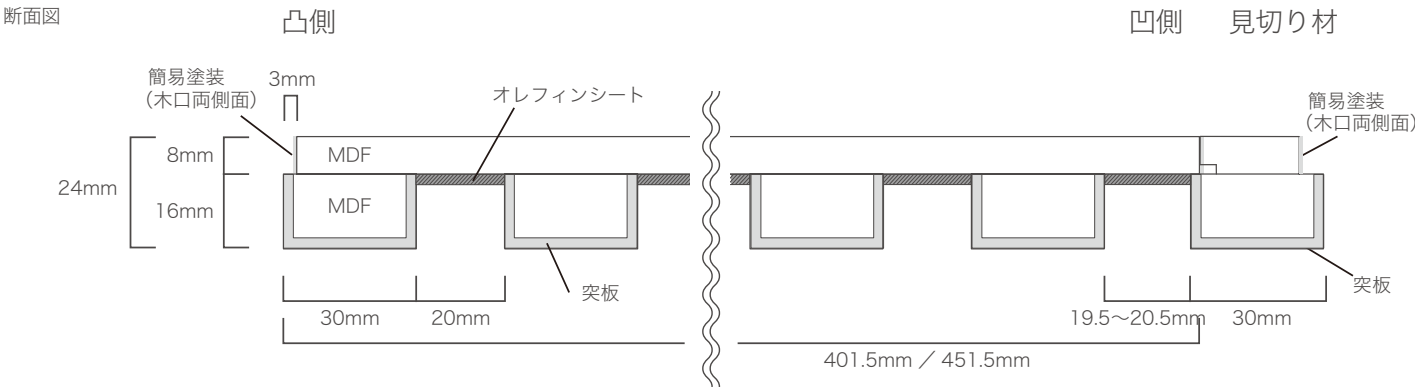
※接着剤は引火性がありますので、作業場所は火気厳禁としてください。

※ボンドおよびテープは付属しておりませんので、別途ご用意ください。

■釘止めでは商品の性質上、下地材に固定できません。

①割付け

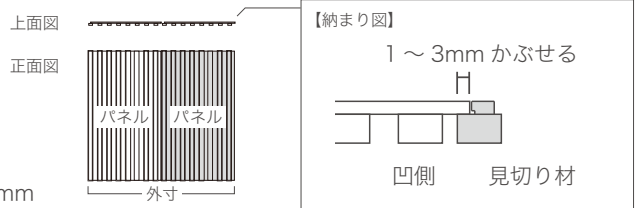
- ・パネルを複数枚取り付ける場合は下記の図を参照してから取り付けを行ってください。
- ・パネルは左右非対称の形状になっています。
- ・専用巾木を使用する場合は巾木の幅に合うよう、かぶせ代を調整して施工してください。



複数枚接続する場合

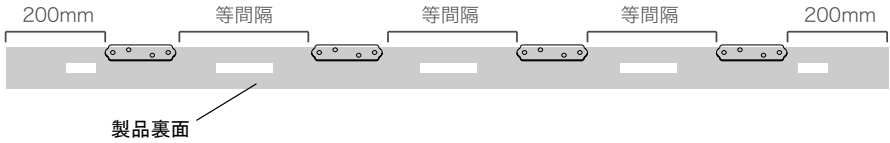
- ・凸側と凹側が重なるようにしてください。
- ・パネル同士の間隔を 1 ~ 3mm かぶせて取り付けてください。
- ・かぶせ寸法によって外寸が調整できます。

（例）401.5×2 枚 = 幅 800mm ~ 802mm+27mm~29mm
401.5×3 枚 = 幅 1198.5mm ~ 1202.5mm+27mm~29mm



②金具取付

- ・I字金具はパネルと重なる側に取り付けてください。
- ・両端のI字金具は見切り材端から200mmあけて固定をしてください。
- ・その他のI字金具については等間隔になるように固定してください。



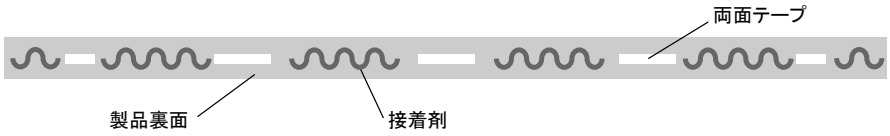
③テープ貼り付け（一次接着用）

- ・見切り材の中心あたりに両面テープを貼り付けてください。
- ・両面テープは強く押さえて、密着させてください。
- ※一度はがしたり、はがれたりしたテープは再利用せず、必ず新しいものを使用してください。



④接着剤塗布（二次接着用）

- ・接着剤は高さ約4mm程度で図のように塗布してください。
- ・気温が5℃以下の場合は施工できません。



⑤製品貼り付け・圧着

【製品貼り付け時の注意点】

- ・化粧材の貼り合わせは接着剤塗布後10分以内に行ってください。
- ・両面テープが一度壁面に接着すると調整できなくなります。
- ・化粧材の上からテープの位置を十分に加圧して下地面と密着させてください。
- ・リブパネルを取り付ける際、中央に浮きが発生しないように注意してください。
- ・貼り付けは二人以上で行ってください。

【圧着時の注意点】

- ・両面テープ部分をしっかりと押さえてください。
- ・接着剤が硬化する間、養生します。
(23℃の場合約24時間)

【養生時の注意点】

- ・接着後は傷がつかないよう、養生材等を使用して化粧材を保護してください。
- ・養生テープは直接貼らないでください。（塗膜、単板剥がれの原因となります）
やむをえず養生テープを使用する場合は、マスキングテープを貼った後、
その上から養生テープを貼ってください。
- ・養生期間中には換気を行ってください。

